

ホーム > [市民レポーター](#) > おめでとうございます ”地球環境温暖化防止活動”で環境大臣表彰を受けました

おめでとうございます ”地球環境温暖化防止活動”で環境大臣表彰を受けました

東久留米市市民環境会議「くらし部会」の”低炭素型まちづくりで地球温暖化防止”活動が認められたものです。

くらし部会は、市の憲章にもある”きれいな空気と水と緑のあるまち”づくりのため、食と環境「地産地消とフードマイレージ」、家庭の省エネ「環境カレンダー・家庭を守る」そして湧水がくれた希望の明かり「新エネルギー湧水小水力発電」などの取り組みを実践してきました。

持続性と発展性を共通の意識として、活動メンバーを3世代で構成するとともに、社会(地域)性のある活動とするために、地域活動団体や学校・農協などと連携し、また現在、行政が取り組む重要な環境改善事業とも連携・協働した取り組みとする中で、広く市民への啓蒙・啓発ともなるように皆で努力してきました。

1月17日に馬場市長へその報告をし、喜びを共にしました。

この日は阪神淡路大地震から18年目の日、改めて環境や「省エネ」の大切さを確認しあう機会となりました。

市民レポーター 球歩



今回、表彰のポイントとなったのは、多世代での取り組みおよび行政との協働を含む地域との広い関わり、が評価された・・・と、くらし部会会長の石川さん。

環境会議の座長、くらし部会長として、5年間活動をリードしてきました。



富村さんは、「環境カレンダー」の強力な推進者です。

多くの市民の協力を得て、家庭での省エネの取り組みを「数値化」しています。

ともすればマンネリ化となり勝ちな省エネ努力に、このカレンダーで継続性がうまれるそうです。



荒井さんは、落合川中心に広範囲な環境活動をされており、沢山の地域の子供たちも年間を通じて参加しています。

なかでも「湧水小水力発電」に力が入ります。



「エコキッズ」のお二人(山本怜菜さんと森田紀帆さん)とわくわく健康プランの第一期生として、エコキッズの指導にあたってこられた、栄養士の菊池さんです。



エコキッズは小学2年生から6年生、毎年10名くらいが楽しくフードマイレージの勉強をしています。

5年間で100名近いエコキッズが生まれました。

今日の二人は、その代表とも言えますね



省エネ意識が強まった・・・と山本さん、森田さんは、東久留米がますます素晴らしく思え、好きになった!

二人とも今春から中学生、後輩たちにしっかりつないで!と期待が寄せられました



表彰式は、昨年末12月12日に環境省主催で行われました。

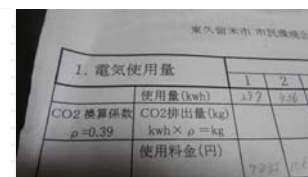
石川部会長が代表して、長浜環境大臣から表彰状を受け取りました。



フードマイレージ地図づくりの様子です。(昨年8月22日)



地産地消が輸入に比べて、いかに「省エネ」であるかを発表中です。



環境カレンダーで、月別に節約する電気・ガス・ガソリンなどがCO2削減にどのくらい繋がるか、一目了然となります。



節約は、家計にも優しいですね。

大きな節約を達成した市民には、LED電球がプレゼントされました!



市民プラザでの環境フェスティバルの後、南沢水辺公園脇の流れに発電機を設置し、実験が行われました。

見事、発電成功! 雨の中、歓声が上がりました。(昨年6月9日)

今年のフェスティバル時には、新山公園で園内のトイレの明かりを灯すことが、目標です。

以上のような多種多様な努力により、ますます多くの市民、関係者が協働しあい、東久留米市が低炭素化の先進都市となること期待大!です。

(掲載の写真は、関係者の了解をえています)